

健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します



「趣味に、役員に―。毎日忙しいことが健康のヒケツ」

まつもと よしくに
松本 義邦 さん・宗意原 (82歳)

10月28～31日に開催される「ねりんピック愛媛のえひめ2023」。松本義邦さんは、29、30の両日、町で開催する囲碁交流大会の運営などを行う松前町実行委員会幹事会の幹事を務めています。

松本さんが囲碁を始めたのは20歳の頃。やめていた時期もありましたが、40歳の頃には松前町碁友会に所属し、現在は副会長として町内外で開催される囲碁大会の運営にも携わっています。「相手がどこに打つか、予想しながら勝負するのが楽しい」とほほえみ、週2日の友人との手合は欠かしません。「週5日は、友人や妻とカラオケ。分館主事もしているので、地区の行事の運営もする」と忙しい毎日を振り返る松本さん。「健康でいるために、毎日外出して、家に閉じこもらないようにしている」と胸を張ります。

「ねりんピックの囲碁交流大会に出場する選手には、気持ち良く競技してほしい。当日の応援など、できることは協力したい」と意気込む松本さん。これからも、自分のため、地域のために、楽しくて忙しい毎日を送ります。

Boys&Girls, Be

Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

「学年関係なく楽しく過ごせる学校を目指して」

(写真左から)
おおにしはやた
大西隼太さん、にしおか ほの
西岡穂乃さん、につた かんた
新田莞大さん、
うえだ りほ
上田莉穂さん、しらしい りひと
白石理人さん

岡田小学校6年生の5人は、学校行事の運営や学校全体の話し合いを取りまとめる、運営委員会のメンバーです。

西岡穂乃さんが運営委員になったきっかけを、「あいさつをしている人が少ないので、みんながあいさつをすることで、楽しい学校になればいいと思った」と話すように、学校全体の目標を決めるのも運営委員の役目。運営委員2年目の白石理人さんは、「1年目は、ポスターを貼ったり、放送で呼び掛けたりしたけど、もっとあいさつができる学校にしたかった」と十分に達成できなかった1年目の取り組みを、2年目こそは達成したいと意気込んでいます。

4月に行われた「1年生を迎える会」で司会をした大西隼太さんは、「緊張したけど、1年生が楽しんでくれたので良



かった」と胸を張り、大きな行事をみんなで協力してやり遂げた達成感を味わいました。

新田莞大さんは、学校をより良くするために、「岡小イメージキャラクター『夢のクローバー隊』の格好で、廊下に立ってルールを守るように呼び掛けたい」と目を輝かせ、上田莉穂さんは、「みんなが交流できる行事をして、学年関係なく仲良くなりたい」と目標を掲げています。

これからも運営委員会のメンバーは、みんなが楽しく過ごせる学校を目指して活動していきます。

Health

今回は私たちが探Q活動で取り組んだ「はだか麦知名度UPプロジェクト」を紹介します。



伊予高等学校 (写真左から)
い おたけあやね
五百竹彩音さん とみた ひかり
富田光さん

松前の 魅力 伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

8月3、4の両日、「第28回NIE全国大会」が松山市で開催されました。伊予高校「NIE～身近な時事問題学習～」講座を受講している35人は、「新聞から学ぶ地域課題解決策～普通科高校生が考えた特産品の知名度UPプロジェクト～」というテーマで公開授業を行いました。

探Q活動のきっかけは、「はだか麦の生産、愛媛県が36年連続日本1位」という新聞記事。「地元の私たちでさえ、あまりなじみがないのはなぜ？」という疑問から、『はだか麦』を大テーマに設定し、「調べる」「作る」「発信する」班に分かれての探Q活動が始まりました。実際に、はだか麦を花壇に植え、収穫をしました。取材したジェイ・ウィングファームで聞いた「食べる人がいないと、麦を作る人も、この麦畑の風景も消えてしまう」という言葉に危機感を持ち、本年度「はだか麦知名度UPプロジェクト」を立ち上げました。

私たちは「作る班」メンバーとして、はだか麦の特長が生かされるレシピ開発に取り組みました。私たちの活動をさまざまなマスメディアが取材してくれたおかげで、知名度UPに貢献できていると実感し、モチベーションが維持できました。

統計 Statistics

()は前月比



人の動き

(R 5.7.31 現在)

男性	14,424人	(-25)
女性	16,084人	(+1)
合計	30,508人	(-24)
世帯	13,933世帯	(-8)

松前町は令和42年に25,000人のまちを維持します

近所の
ま キラキラ
さき人



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎985-4132)に連絡を。

Reporter

当日の公開授業では、「地産地消」をコンセプトに町立学校給食センターに提案するチームと、「地元から全国へ」をコンセプトにエミフルMASAKIに提案するチームに分かれて、どちらがより知名度UPに有効かを問うプレゼン合戦を行いました。私たちの開発したレシピやはだか麦への思いを全国大会で発表したことも、知名度UPにつながったうれしく思っています。この活動は、私たちにあって「はだか麦愛UPプロジェクト」でもあります。私たちの探究と実践はまだまだ続きます。

※「NIE」とは、「Newspaper in Education」の略称。「教育に新聞を」と訳され、新聞を教材として学校教育に役立てようという取り組み。

公開授業



【交流会で提供したメニュー】
キーマカレー、グラタン、
ミネストローネ、カナッペ



支払 Payment

◎納期限内に納めてください

国民健康保険税(普通徴収)	第3期
介護保険料(普通徴収)	第3期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第3期

納期限 10月2日(月)

口座振替 9月25日(月)